

1 三権分立と司法権の独立

- (1) 国の権力を抑えるため、権力を国会・内閣・裁判所に分けて、互いにバランスを取っていることを(**三権分立**)と言う。
- (2) 裁判所の判断が、国会・内閣の影響を受けないことを(**司法権の独立**)と言う。
- (3) 裁判所が、国会で決めた法律が憲法に違反していないか判断する権限を、(**違憲立法審査権**)と言う。
- (4) 国民は、(**国民審査**)での過半数の賛成により、最高裁判所の裁判官を辞めさせることができる。
- (5) 日本国憲法は、裁判官が憲法・法律以外は(**自己の良心**)のみに従い、国会や政府の影響を一切受けないことを保証している。

<ワンポイント解説>

- ... 三権分立は、啓蒙思想家のモンテスキューの考えに由来する。
- ... 国会は弾劾裁判によって、内閣は最高裁判所長官の指名によって、裁判所を規制している。
- ... 違憲立法審査権は、法令審査権ともいう。
- ... 国民審査は、国民が直接司法権を監視することを目的としている。
- ... 司法権が独立するために、裁判官も独立することが求められる。



【アプリ版のご紹介】中高生の公民

基本的人権、三権分立、需要と供給、社会保障、地球温暖化、
公民を学ぶ上で絶対に抑えておきたい重要事項を、分かりやすく解説。
このアプリ一本で、政治・経済・国際関係の3分野をマスターすることができます。



【他アプリからオマケの一題】

中高生の日本史

駿河の今川義元を桶狭間の戦いで破り、勢力を伸ばした人物は？
(A) 徳川家光 (B) 毛利元就 (C) 真田幸村 (D) 織田信長